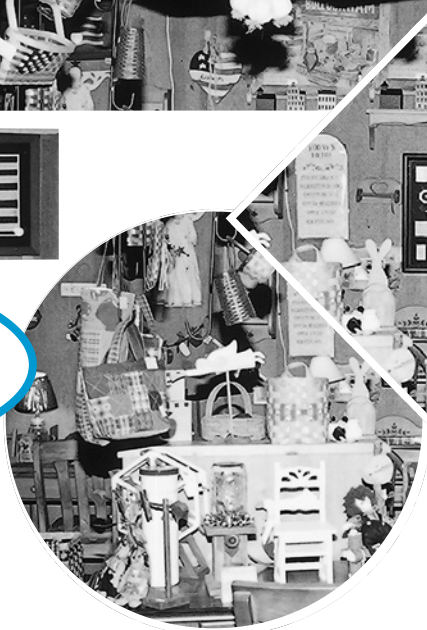
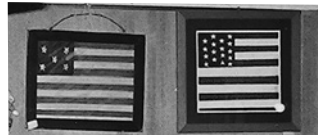
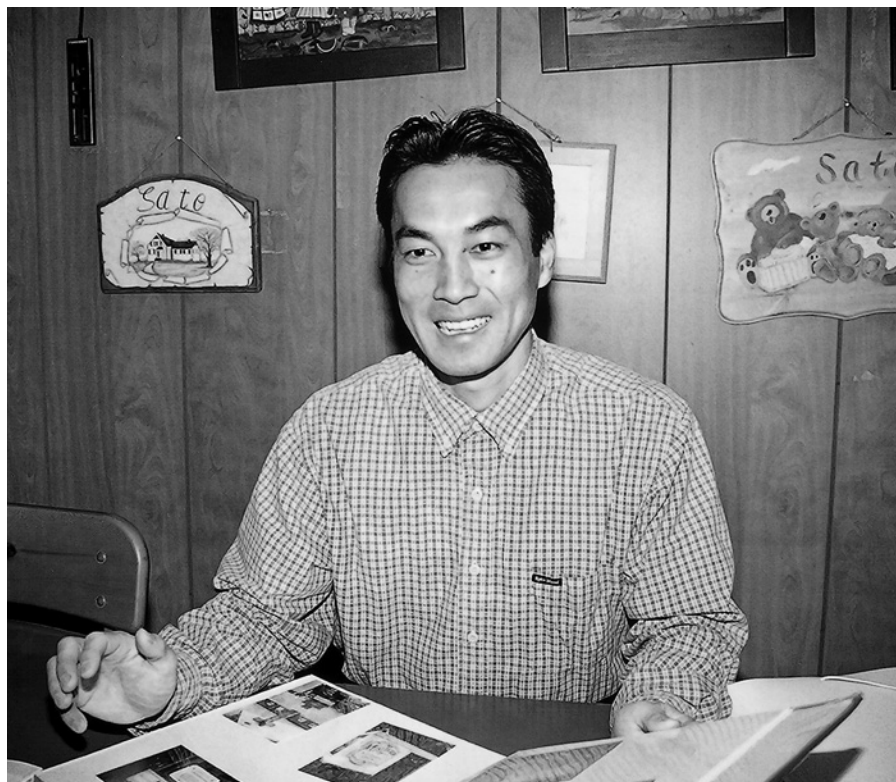


オリジナル



アットホームな  
雰囲気の内にはオリジナルの  
アメリカン  
カントリー家具、雑貨  
が**いっぱい**。



# 夢 追 い 人

家具プラザI・D・F 社長 池田 幸平さん  
大川市酒見761(風浪宮通り) TEL 0944(87)4023

今回紹介するのは、大きな星条旗が目印の「家具プラザI・D・F」の社長 池田幸平さん。

カントリー家具への深い愛着と真摯な思いが伝わってくる。それでも元々カントリー家具を始めたのは経営上の動機からだっただろうだ。

「コンセプトは時間があれば気軽によつてもらえる店、それに近隣にない暖かい雰囲気のお店でした。これらの条件を満たす商品は何かと思案する中で、ふとアメリカンカントリーが思いをよぎりました。それが始まりでした。」

それは、奥さんと共にアメリカの大学留学中に触れた家具。創業から六年がたった今、スタッフ共々、大好きなカントリー家具を作り、それをお客様に届ける喜びを感じ



## 食器棚やキャビネットなどオーダー家具が大好評 周囲の雰囲気にあう家具を注文できる

ているという。「中には注文した家具が届くのを『眠れずに待っていた』とおっしゃる方もおられました。本当に感動しました！」

ところで、アメリカカンカントリーとは、どんな家具だろうか。それはアメリカの開拓時代にコロニアル文化として開拓者の自給自足の生活の中で作り始められた素朴な家具のこと。

I・D・Fでは、パイン材をふんだんに使用し、植物性オイルで二つ丁寧に手作りで仕上げている。パイン材は柔らかい素材で、傷が付いたり気候の変化で反ったりすることもあるが、それも味わいの一つで、使い込むことにより素朴なカントリースタイルにマッチする家具になってくるそうだ。

嬉しいことに自分の好みやサイズ、雰囲気に合わせてオーダーできる。しかも安価。気軽に自分の部屋にふさわしいコーディネートができる。「ふつう別注家具には、割高なイメージがあると思いますが、手頃の値段で提

供できています。コスト的に当初は苦労しましたが、端材を小物に流用するなど改善を重ねてより安く出せるようになっていきます。」実際見てみただが、かなり安い!! 小ぶりのオーダー机が二万円台で手にはいる。

キットを使った木工教室を月に二回行っている。それにトールペインティング教室は週に二回、ガーデンング教室はシーズンごとに開いている。お客様との交流を大切にしている。

幸平さんに夢を伺った。

「カントリースタイルに調和する、色々な分野に手を広げてみたいですね。たとえば、庭、テーブルを囲んでの料理、お菓子、喫茶、それら多業種をカントリーテイストにコラボレートできたら、と思います。実際ニーズがあります。商品を届けるときに、庭について聞かれることもたびたびあります。カントリーの雰囲気と日本風の庭園では、やはりチグハグですから。」I・D・Fでは、すでに庭師さんや、ガーデナー、料



随時キットを使った木工教室も!

理人、大工さんなど、こうした事業に協力して下さる方を募集しているそうだ。家具の街大川でも異彩を放つ、家具プラザI・D・F。今後の展開が楽しみである。